

下水道広報啓発活動について

建設環境課
上下水道室

1 目的

町民の下水道への関心を高め、下水道をより身近に感じてもらうことを目的とし、関係機関との連携・協働によりイメージアップを図る。

広報啓発活動による下水道普及率の向上や接続促進が直接的な目的ではなく、あくまで「下水道」の認知度を向上させることが現段階での目標である。

2 経過

令和2年度に全体計画の完了を迎える下水道事業であるが、令和4年度に向けて、企業会計移行の準備を進めている。特別会計から公営企業会計に移行することで、より自発的な企業のイメージアップやプロモーションが今後に求められている。

3 概要

下記(1)～(3)のマンホールグッズの活用や様々なイベントへ参画し、広報啓発活動を行った。

(1) マンホールカード

平成30年4月から道の駅琴の浦で配布を開始したカードは、1年間で3,500枚以上配布された。今後も継続配布を行う。

※参考 10連休(4/27～5/6)配布枚数 205枚

(2) マンホールバッジ

ア 500個作成

イ 上下水道室の職員全員が着用し、広報啓発に努めている。

ウ 船上山さくら祭りにて100個限定配布。

エ 琴の浦 IC 開通記念セールにて200個限定配布。2日間で配布終了。

(3) マンホールぬりえ

ア 地域おこし協力隊との協働で制作。

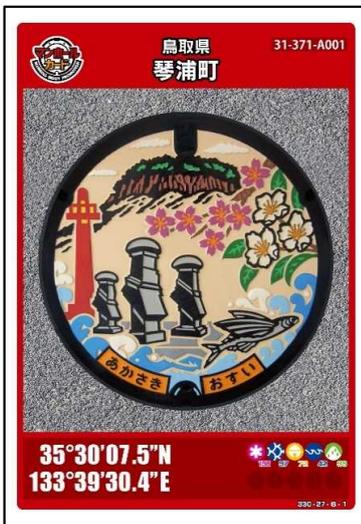
イ 船上山さくら祭りにてぬりえブース開設。体験数50件。

4 今後の展開(案)

(1) マンホールカード 小学校での出前授業の際に特別配布

(2) マンホールバッジ ウォーキングなどのイベントにてブース開設・配布

(3) マンホールぬりえ こども園との連携にてぬりえコンクールを計画



マンホールカード 第9弾!

デザイン性あふれるマンホール蓋をコレクションできる「マンホールカード」にこの冬、新しい仲間たちが加わります。

これまで
第1弾～第8弾
418種 364自治体

第9弾 NEW
2018年12月14日導入
60種 60自治体

シリーズ累計
478種 407自治体

日本のマンホール蓋は世界に誇れる文化物！ 奥深い『楽しさ♪』を1枚に詰め込みました！

日本のマンホール蓋は全国各地デザインが違うご当地モノなのです。その土地に緑のある各所、名物品、スポーツ、キャラクター等が描かれています。まさに日本人の繊細さや丁寧さが生み出した路上の文化物！そのユニークさや美しさに惹かれて訪ね歩くファンが急増する中、ついに世界に誇れる『マンホールカード』がここに誕生！！

集めて『楽しい♪』コレクションカード!!

「マンホールカード」は集める楽しさを大切にしています。全種コンプリートだけでなく、「地域」「都道府県」「市町村」「デザイン」など、自分の好きな集め方を楽しめるように設計しています。また、コレクションする上で欠かせない「材質」「寸法」「彩色」「文章」など、シリーズにおける統一感も大切にしています。



表面はマンホール蓋の写真と設置されている座標値、ピクトグラムが入ります。

裏面にはデザインの由来やモチーフ、下水道についての情報等を記載します。

カードベースの色を日本を北海道、東北、関東、北陸、中部、近畿、中国、四国、九州の9つの地域で色分けしています。

「マンホールカード」は無料GETできます!

「マンホールカード」は、下水道関連施設や観光案内所等で無料配布されています。各カードの詳しい配布場所は、GKPのホームページにてご確認ください。

GKP 下水道広報プラットフォーム
配布場所は [マンホールカード](#) で検索





H31.4.27
琴の浦IC開通記念の様子



無料 4/27 (土)
14:00~
ハイセイ「あご入り鯉ふりだし」
琴浦町マンホール缶バッジ
先着**200**名様
道の駅琴の浦グッズ販売開始!!



H31.4.21
船上山さくら祭りでの様子

